広報かわづ
June 6
2016年 No.526

伊豆縦貫自動車道がつなぐ未来

（5月13日 西小学校6年生伊豆縦貫自動車道期成同盟会設立記念シンポジウム「夢の作文」発表）

平成28年度 町の補助制度を紹介します

町では、今年度もさまざまな補助制度を実施しています。制度の内容や必要書類など、詳しくは、担当課にご相談ください。

info.1 ― お祝い・子育て ―

■結婚祝金

新たに夫婦となった1組につき10万円を支給します。

【対象】
次の要件を全て満たす夫婦
・婚姻の届出をし、夫婦ともに町に住所がある人
・夫婦、もしくはいずれか一方が婚姻届出前に1年以上町に居住している人
・夫婦ともに、結婚後も引き続き町に住所を有する人
・過去に河津町結婚祝金を受けておらず、町税などの滞納がない人

問 保健福祉課 （34）1937

■敬老祝金および記念品

100歳に達した人に10万円を88歳に達した人と100歳以上の人に記念品を支給します。

【対象】
・町に住所があり、年度中に88歳に達する人および100歳以上の人

問 保健福祉課 （34）1937

■出産費助成制度

子どもの出産にかかる費用（1回の出産につき10万円、多胎の場合、出産児のうち1人を除いた子ども1人につき5万円加算）を助成します。

【対象】
・出産日の6カ月以上前から町に住所があり、引き続き町に住所を有する人で、町税などの滞納がない人

問 保健福祉課 （34）1937

■出産育児一時金

出産児1人につき、一時金として42万円を支給します。

【対象】
・国民健康保険加入者で出産した人

問 町民生活課 （34）1932

■不妊治療費等助成事業

不妊治療にかかる費用（治療費と治療のため通院に要した交通費）の一部を助成します。

【対象】
・町に住所があり、医療保険法の被保険者または被扶養者で町税などの滞納がない人

【その他】
・①一般不妊治療（1回2万円を限度に年間10万円まで）②人工授精（年度ごとに負担額の10分の7、上限6万5千円まで）※①と②の併用不可
・特定不妊治療（※体外受精・顕微受精・男性不妊治療に関わる手術「TESE、MESA等」）は1回15万円を限度に年2回まで

問 保健福祉課 （34）1937

■妊婦健康診査の補助金

妊婦健康診査のうち、基本健診14回分、超音波検査4回分、後期血液検査1回分・血算検査1回分にかかる費用の一部を補助します。

【対象】
・町に住所がある妊婦

問 保健福祉課 （34）1937

■こども医療費助成制度

医療機関などで受診した際にかかる保険対象医療費の自己負担分を助成します。

【対象】
・町に住所がある中学3年生（15歳以下）までの子ども

問 保健福祉課 （34）1937

■子育て応援住宅整備事業補助金

住宅の新築（木造）工事や増改築工事・リフォーム工事に補助金を交付します。

【対象】
・18歳未満の子どもがいる世帯、または補助の申請時点で妊婦のいる世帯
・町に住所があり、居住している人
・住宅などを所有している人および居住している人
・町税などの滞納がない人

問 保健福祉課 （34）1937

見頃を迎えた河津バガテル公園

info.2 ― 住宅・安全 ―

■住宅用太陽光発電システム設置補助金

住宅用太陽光発電システムを設置する人に、1kw（5万円）で最高4kw（20万円）を補助します。

【対象】
・町に住所があり、居住する住宅（店舗兼用住宅を含み、賃貸住宅は除く）に太陽光発電システムを設置する人

【その他】
・着工前に申請が必要です。

問 まちづくり推進課 （34）1924

自然エネルギーを活用したまちづくりを推進します

■木造住宅建築等助成制度補助金

木造住宅の新築または増築を町内業者に依頼された人に、当該住宅に賦課された固定資産税相当額を補助します。

【対象】
・申請日に町税などの滞納がない人のうち、町税などを口座振替で行っている人、もしくは今後口座振替をする人

【その他】
・着工前に申請が必要です。

問 産業振興課 （34）1946

■プロジェクトTOUKAI―0

町で派遣する専門家が、対象となる木造住宅の耐震補強を1棟1回限りで行います。費用は無料です。

診断結果をもとに、耐震補強計画の作成や耐震補強工事が必要と診断された場合、計画の作成や工事にかかる費用の一部を補助します。

【対象】
・昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅

【その他】
・工事を実施する場合は、契約前に申請が必要です。

問 建設課 （34）1952

■ブロック塀等撤去改善事業補助金

地震発生時におけるブロック塀などの撤去または改善を行う場合、工事や設計にかかる費用の一部を補助します。

【対象】
・撤去の場合は道路に面したブロック塀など
・改善の場合は広域避難地避難路に面するブロック塀など

【その他】
・着工前に申請が必要です。

問 建設課 （34）1952

Check

防災メールを登録しよう!!

町の災害や防災、行政情報などを迅速に受け取れる防災メール。災害時の貴重な情報源となりますので、ぜひご活用ください。

4つの登録手順

1. 右記のQRコードを読み取り、空メールを送信
2. 数分後、町防災情報メールが届いたらURLにアクセス
3. 配信情報を選択し、「次へ」を選択
4. 設定内容を確認し、「登録」を選択→登録完了！！

QRコード

※QRコードが読み取れない場合は、bousai.kawazu-town@raiden.ktaiwork.jpへ空メールを送信してください。受信拒否設定などでメールが受信されない場合、各携帯会社のサイトか販売店にお問い合わせください。登録名については自由ですが、万が一システムに異常が出た場合の連絡をするため、実名での登録を推奨しています。

問 総務課消防防災係 ☎34－1913

info.3 ― 商工・農業 ―

■**小売事業者強化事業費補助金**

町内の事業者で、情報通信媒体を活用して事業拡大に取り組む場合、必要経費の一部を補助します。

【対象】

・町内の個人事業者および申請後1年以内に町内で事業を行う人が実施するホームページ新規作成や改修に伴う委託費用や商標登録、意匠登録にかかる費用など

・事業費が10万円以上60万円までのうち、2分の1を限度

問 産業振興課（34）1946

■**商工業施設整備資金利子補給金**

町内の事業者で、事業用建物や設備の新・増設に資金を金融機関から借り受けた場合、その利子の一部を補助します。

【対象】

・町に本社（本店）が登録されている法人もしくは、町に納税申告している個人事業者

・町に住所があり、新規に商工業を営もうとする人のうち従業員が20人以下の事業者

問 産業振興課（34）1946

■**有害鳥獣駆除報奨金制度**

有害鳥獣による農林水産物の被害を防止するため、鳥獣の保護および狩猟の適正化に関する法律に基づき、駆除報奨金を支給します。

【対象】

・町内において対象鳥獣を捕獲した人

・有害鳥獣捕獲許可を受けた人

【その他】

・野生猿は1頭2万2千円

・猪と日本鹿は1頭5千円

・国やJAからも駆除に対する助成金支給制度があります。

問 産業振興課（34）1946

■**鳥獣害対策事業補助金**

農作物の鳥獣害対策に、電気柵などの購入・設置にかかる費用の一部を補助します。

【対象】

・町に住所があり、農作物などに鳥獣被害を受けた人または被害を受ける可能性がある人

【その他】

・着工前に申請が必要です。

・設備購入費の2分の1（上限10万円まで）

問 産業振興課（34）1946

■**狩猟免許（わな免許）取得補助金**

県で主催する狩猟免許試験（わな免許）および県猟友会主催で行われる試験予備講習会にかかる費用の一部を補助します。

【対象】

・町に住所があり、町税などの滞納がない人

・新たに狩猟免許（わな免許）を取得した人

【その他】

・申請年度内に狩猟免許を取得した場合に限ります。

・受験前にご相談ください。

・受験の申し込みは、各自でお願いします。

問 産業振興課（34）1946

■**青年就農給付金**

就農前の研修期間（準備型）および経営が不安定な就農直後（経営開始型）の所得確保に給付金を給付します。

【対象】

・独立・自営就農時の年齢が原則45歳未満であり、農業経営者となることについて強い意欲のある人

・農地の所有権または利用権のある人

問 産業振興課（34）1946

■**耕作放棄地緊急対策事業**

荒れた農地を再生する作業にかかる経費（10万円以上が対象）を補助します。耕作者の負担が少なく、農地の再生作業ができます。

【対象】

・荒廃した耕作放棄地を引き受け、作物生産を再開する人

【その他】

・自分の農地を再生する場合は、対象作物が設定されています。

問 産業振興課（34）1946

Check

町ホームページを活用しましょう!!

町の行政情報は、町ホームページで随時更新しています。回覧や各種申請書、広報紙のバックナンバーなども掲載しています。下記URLから町ホームページにアクセスできます。また、右のQRコードを読み取るとスマートフォン版サイトにアクセスできます。

なお、トップページに掲載するバナー広告（町内業者・月額3,000円、町外業者・月額5,000円）も随時受け付けています。

QRコード

問 まちづくり推進課 ☎34－1924

町ホームページURL(PC版)

http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/

町ホームページURL(スマートフォン版)

http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/smart/

info.4 ― 健康・暮らし ―

■**寿回数券制度**

バス回数券の購入代金を助成します。

【対象】

・満70歳以上の町民

【その他】

・役場総務課で発行する証明書を持参して、南伊豆東海バス河津駅案内所で回数券を購入してください。

問 総務課（34）1913

回数券の購入は河津駅案内所にて

■**防災士育成事業補助金**

防災士の資格取得にかかる費用を補助します。

【対象】

・町に住所があり、自主防災組織または区に所属している人で自主防災組織または区長が推薦する人

・受講料や防災士認証登録申請料、旅費などを対象に10万円を限度

問 総務課（34）1913

昨年の防災キャンプでの活動の様子

■**町国民健康保険人間ドック助成**

人間ドック受診費用の一部を上限1万円まで助成します。

【対象】

・町国民健康保険に継続して1年以上加入している満30歳以上75歳未満の人、国民健康保険税の未納がない世帯の人

・町のきっかけ健診、特定健診を受けていない人で、受診結果を町に提供できる人

【その他】

・受診前に申請が必要です。

問 町民生活課（34）1932

■**河津バガテル公園町民施設利用券**

同施設のローズガーデンに、無料で入園できる町民施設利用券を配布しています。

【対象】

・町に住所がある人

【その他】

・役場まちづくり推進課または同公園で配布する町民施設利用券に必要事項を記入し、入園ゲートで利用券を提出してください。提出時、免許証などの提示が必要です。1枚の利用券で、1回に町民何名様でも無料で入園できます。

問 まちづくり推進課（34）1924

春バラが見頃の河津バガテル公園

■**生ごみ堆肥化促進事業補助金**

ごみの減量化対策に、生ごみのたい肥化処理機などの購入に補助金を交付します。

【対象】

・町に住所がある人

【その他】

・購入前に申請が必要です。

問 町民生活課（34）1932

購入前にご相談ください

■**合併処理浄化槽設置費補助金**

単独浄化槽から合併処理浄化槽へ設置替えをする人に補助金を交付します。

【対象】

・町内に浄化槽を所有している人

【その他】

・着工前に申請が必要です。

問 町民生活課（34）1932

各種制度の概要のみの紹介となります。
制度の詳しい内容や必要書類などについては、
事前に各担当課でご確認・ご相談ください。

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

入園者20万人を達成

かわづカーネーション見本園

町営「かわづカーネーション見本園」の入園者が5月2日、20万人を突破しました。平成15年12月の開園から13年目の達成です。20万人目の入園者となったのは横浜市から旅行で訪れた石谷彰啓（いしや あきひろ）さん（64）・加代子さん（64）夫妻。相馬宏行町長と伊豆の踊り子からカーネーションの花束とみかんやサザエなどの記念品を受け取った石谷さんは「びっくりしましたが、とても光栄です。ゴールデンウィークの良い想い出になりました」と喜びを語りました。

記念すべき20万人目の入園者となった石谷さん夫妻

端午の節句を祝って

踊り子温泉会館で菖蒲湯サービス

5月5日の端午の節句、踊り子温泉会館で菖蒲湯サービスが行われました。無病息災を願うこの風習は江戸時代、武家社会で菖蒲と「武道を重んじる」という意味の尚武（しょうぶ）をかけ5月5日を尚武の節目として祝ったことに由来します。訪れた子どもたちは、地元の農家で生産された葉菖蒲が浮かぶ湯船につかり「いいにおいがするよ」と葉菖蒲の爽やかな香りを楽しんでいました。

葉菖蒲のお湯につかり元気いっぱいの子どもたち

釣り糸を垂らしマスを狙う参加者（逆川）

新緑の清流でニジマス釣り

逆川区と筏場区でマス釣りイベント

5月の連休中、逆川区と筏場区でマス釣りイベントが開催されました。地域活性化を願って毎年両地区が行っているこのイベントに、今年も多くの家族連れや地域住民が訪れました。参加者は思い思いの場所で釣り糸を垂らし、マスを釣り上げるたび、大きな歓声を上げていました。釣り上げたマスは会場で焼いて食べることができ、参加者はのどかな休日を過ごしました。

早く大きくなってね

河津川非出資漁協　アユ体験放流

河津川非出資漁業協同組合(島崎光夫組合長)のアユの体験放流が5月13日、小鍋橋と荒倉橋付近で行われ、西小の2･3年生、南小の3･4年生がアユの稚魚を河津川に放流しました。児童は組合員からアユの生態や河川環境の保護について説明を受けた後、持参したバケツに数十匹のアユを入れてもらい「元気に大きく育ってね」と声を掛けながら優しく川に放しました。

願いを込めてアユを放流する児童（西小）

体育館でドッヂビーをする両校の児童

伝統の交流会で絆を深める

白馬南小・河津東小児童交流

白馬南小学校の6年生21人が5月11日から12日にかけて河津町を訪れ、東小学校の児童5･6年生と交流しました。交流会は、昭和62年度から毎年行われている交流事業で、6年生は冬のスキー交流以来約4カ月ぶりの再会を果たしました。体育館で行われた歓迎会では、互いに絆を深めようとあいさつを交わし、昼食を食べたあと、いちご狩りやドッヂビーを楽しみました。

サザエ･ひものに舌鼓

舟戸の番屋サザエひもの祭

見高地区地域振興施設「舟戸の番屋」でサザエひもの祭が5月15日に行われました。会場には開始前から多くの地域住民や観光客が並び、購入したサザエやひもの（真アジ、ムロアジ、サンマ丸干し）を施設近くの磯に用意された炭火で焼きながら堪能しました。沼津市から訪れた家族連れは「新聞を見て来ました。とてもいいですね」と笑顔で感想を話しました。

炭火焼きされたサザエを堪能する家族連れ

引き抜き作業に励む参加者

楽しく援農ボランティア

カーネーション引き抜き農業体験

河津温泉旅館組合主催の「カーネーション引き抜き農業体験」が5月7日から22日にかけて行われました。この企画は、母の日の出荷を終えた農家で翌年の整地作業を早く行うためのもので、今年で9回目となります。参加者は作業を手伝う代わりに取ったカーネーションを自由に持ち帰ることができ、スタッフの説明を聞きながら楽しくカーネーション摘みをしていました。

フレッシュ 320

子どもに寄り添える先生に

山田　麻美さん
やまだ　あさみ
南伊豆町
24歳　AB型　おうし座
河津町立東小学校　勤務

「教師をしている父の教え子が卒業しても会いにきてくれたり、外で出会ったときにも声をかけてくれたりした姿を見て、いいなあ、やりがいがありそうだな、と思い教師を目指しました」と話すのは、昨年度から河津東小学校に勤務されている山田麻美先生。

東小の感想を「全校児童みんなが仲良しです。素直で明るい子たちでいつも元気をもらえます」と笑顔で話してくれました。

仕事では子どもが学校を楽しいと思えるように授業を工夫することを心がけているそうで「自分が苦手だった教科は、自分がわからなかったところをどうしたらわかるかと考えながら授業を組み立てます。一生懸命やったら、子どもも一生懸命返してくれる。そんなところもやりがいを感じています」と語ってくれました。

今後の目標は「子どもが自分でできたと達成感を味わえるように、一人ひとりの子どもに寄り添える先生になりたいです」と話してくれました。

特技は似顔絵を描くこと。休み時間に描いた児童や芸能人の似顔絵は力作揃いでした。優しい笑顔の輝く素敵なフレッシュ先生です。

夢 25

居心地の良い快適な空間作りをしたい

松本　瑠那さん
まつもと　るな
浜
河津中学校2年

インテリア関係の仕事について調べる松本さん

私の将来の夢は、インテリア関係の仕事に就くことです。そう思ったきっかけは、中学生になって初めて自分の部屋を使えるようになったからです。小学生の頃は、妹達と同じ部屋を使っていました。その頃は、まだインテリアについて今ほど興味がありませんでした。

でも、自分だけで使う部屋になると自分の快適な空間を考えて、家具を移動したり、照明・小物などを組み合わせたり、配色を考えながら部屋を変えたりすることがとても楽しくなりました。

その様子を見て、母から、「瑠那は、整頓が上手だから将来インテリアをコーディネートする職業に就いたら?」と言われました。

居心地の良い快適な空間作りをする。そんな素敵なことが仕事としてできるのなら、私もやってみたいと思うようになりました。

将来の夢に向かって今できること、それは今やるべきことをきちんとやりながらも新しいことへ挑戦して行くことだと思います。その中で自分なりのアイデアを出し、日々の生活を豊かにすることで夢への一歩を少しずつ進んで行きたいと思います。

図書館だより

H28.6
No.158

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00～18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34－1115

図書館カレンダー　6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
幼児向け　14時30分～
6月5・12・19・26日
（毎週日曜日）

乳幼児向けの読み聞かせ「はらぺこあおむしの会」
0･1･2歳児向け　10時10分～10時30分
2・3歳児向け　10時40分～11時
6月2・9・23日
（木曜日）
幼児向け　10時～10時30分
6月11日
（第2土曜日）

小学生向けの読み聞かせ「時間のはこぶね」
小学生向け　15時50分～16時20分
6月1・8・15・22・29日
（毎週水曜日）

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

●春の図書館だより

こどもの日　おたのしみ会

5月1日(日)かわづっこ子育てねっと主催「こどもの日おたのしみ会」が行われました。絵本の読み聞かせやかぶと・こいのぼり制作を楽しみました。

こいのぼりのおなかをくぐり抜けて、みんな大喜び！！！

今年は本物のこいのぼりを飾り、歌やエプロンシアター、大型絵本などを楽しみました。夢中になって見る子どもたちの姿が印象的でした。

6月の特設コーナー　～おとうさん特集～

6月19日の父の日にちなんで“おとうさん”をテーマに特設コーナーを作りました。おとうさんの好きなもの、父と子の関係を描いたもの、父親の役割を問うものなど、子ども向け、大人向けのいろいろな本を取り揃えました。

☆かわづっこ子育てねっと主催☆
七夕お楽しみ会＆絵本作家・広瀬克也先生のワークショップ『ようかいをつくろう』
■と　き　7月3日(日)10時～　■ところ　文化の家生涯学習室

今月のブックスタート
語りかけから、始めよう。
と　き：6月16日(木) 13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成28年2月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書　名（一般書）	著者名	出版社
さよなら大好きな人 ２０１５	本間　康司	清水書院
君はどこにでも行ける	堀江　貴文	徳間書店
昭和の消えた仕事図鑑	澤宮　優	原書房
やせる糖質オフレシピ ２週間プログラム	大越　郷子	西東社
橋を渡る	吉田　修一	文藝春秋

書　名（児童書）	著者名	出版社
シュヴァル 夢の宮殿をたてた郵便配達夫	岡谷　公二	福音館書店
お金さえあればいい？ 子どもと考える経済のはなし	浜　炬子	クレヨンハウス
モンスター・ホテルでピクニック	柏葉　幸子	小峰書店
わんぱくだんのてるてるぼうず	ゆきの　ゆみこ	ひさかたﾁｬｲﾙﾄﾞ
おふろ	いもと　ようこ	金の星社

こんにちは保健師です。

●今月のテーマ

今日から始める骨粗しょう症予防

保健福祉課　☎34－1937

骨粗しょう症とは、骨の組織が粗くなりスカスカになる病気です。からだの中で、たえず古い骨は壊され、新しい骨が作られています。ところが、骨のもとになるカルシウムの摂取が不足したり、老化によって骨を作るためのホルモンが低下してくると、骨を作る量よりも骨を壊す量の方が多くなり、スカスカの骨になってしまいます。骨量は、20歳前後をピークに加齢に伴い減少し、女性においては閉経後、急激に骨量が減ってしまいます。骨粗しょう症予防では、若いうちから骨量減少を食い止めることが重要です。

【骨作りに必要な栄養素】

骨量を増加させる栄養素である、カルシウム（牛乳、小魚、小松菜など）、ビタミンD（サケ、卵、しいたけなど）、ビタミンK（納豆、ほうれん草、ブロッコリーなど）を積極的に摂ることが大切です。偏食やダイエットは、栄養が偏りがちになるので、1日3食バランスよく食べるように心がけましょう。

老化によって骨がスカスカに…

【運動で骨量アップ】

運動不足は骨量を低下させる要因です。特別なことをしなくても、散歩や、エレベーターやエスカレーターを使わずに階段を使う、などして運動量を増やすだけでも効果があります。食事も運動も、無理をせず日常生活の中で工夫して、骨粗しょう症を防ぎましょう

保健福祉課　溝田朋代　保健師

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付

日　時　6月20日(月)
13時30分～15時30分
7月4日(月)
13時30分～15時30分
場　所　保健福祉センター　第2相談室

■育児相談

子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。

日　時　7月5日(火)
9時30分～11時30分
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール
対象者　子育て中の保護者
内　容　身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物　母子健康手帳

■母親学級（予約制）

妊婦さんのための教室です。
2回1コースの内容です。都合の悪い人は、どちらか1回の参加でもかまいません。

第1課　7月4日(月)
13時30分～16時
第2課　7月11日(月)
9時30分～13時30分
場　所　保健福祉センター　2階
内　容
第1課　沐浴実習母と子の歯科保健など
第2課　お産の経過、妊娠中の栄養、妊婦体操など
持ち物　母子健康手帳　動きやすい服装でお越しください。

児童手当のお知らせ

受給者	中学校修了前の児童を養育している父母など
児童1人当たりの手当月額	・3歳未満……15,000円 ・3歳以上～小学生……10,000円（第1子・第2子） ・3歳以上～小学生……15,000円（第3子以降） ・中学生……10,000円
所得制限	受給者の前年所得が所得制限限度額を超える場合は、6月分以降の児童1人当たりの手当月額が5,000円になります。
支給予定日	・2～5月分→6月10日　・6～9月分→10月7日 ・10～1月分→2月10日

児童手当の現況届は6月中に提出を

児童手当を受給している人は、毎年6月中に**「現況届」**を提出しなければなりません。受給資格を確認するため、**6月30日(木)まで**に提出してください。

現況届は、毎年6月1日の状況を把握し、6月分以降の児童手当を引き続き受ける要件（児童の監督や保護、生計同一関係など）を満たしているかどうかを確認するためのものです。提出がない場合には、6月分以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

問　保健福祉課　☎（34）1937

news and info

news

伊豆縦貫自動車道「天城峠道路」早期開通に向け期成同盟会設立

設立総会・記念シンポジウム開催

伊豆縦貫自動車道「天城峠道路」及びアクセス道路網建設促進期成同盟会設立総会が5月13日伊豆市天城会館で行われました。昨年11月、国土交通省から「天城湯ヶ島～河津」区間について計画段階評価に着手されたことを期に、伊豆市・河津町・下田市の2市1町で早期事業化を目指す同盟会が設立されました。当日の記念シンポジウムでは、パネルディスカッションにハリスの湯を営む稲本雅子さん＝梨本＝が参加したほか、河津西小学校6年生児童による全線開通への期待を込めた「夢の作文」発表も行われました。

写真上・西小学校児童による作文発表

写真左・パネルディスカッションで意見を述べる稲本さん

news

地域活性化に若い力

地域おこし協力隊3人を委嘱

町長室での委嘱式（左から、國吉さん、水上さん、池田さん）

今年度から開始した「地域おこし協力隊」の委嘱式が4月25日役場町長室で行われ、神奈川県出身の池田亮太さん(26)、東京都出身の水上瑠沙さん(33)、千葉県出身の國吉まり子さん(33)の3人に委嘱状が交付されました。「地域おこし協力隊」とは地方創生事業の一環として人口減少や高齢化などが進行する地方で都市部の人材を積極的に誘致し、定住・定着を促すことで地域力の維持・強化を図る制度です。町での任期は3年間となります。相馬町長から「新しい視点でまちづくりに協力してほしい」と激励を受けた3人は「地域活動に参加しながら、新しいイベントを創出したい」「資格や特技を活かして町の魅力を発信し、貢献したい」と抱負を述べました。

抱負を述べる隊員（水上さん）

news

男女が互いに思いやり尊重し合うまち

河津町男女共同参画計画を策定

町では、平成28年3月に「河津町男女共同参画計画」を策定しました。これは平成11年に施行された「男女共同参画社会基本法」に基づくもので、町では基本目標を「男女が互いに思いやり尊重し合うまち」と掲げ「男女がお互いを尊重しあい職場、学校、地域、家庭などの社会のあらゆる場面で、誰もが性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮できる社会」を目指していきます。

なお、国では毎年6月23日から29日までを男女共同参画週間と定めています。「男女共同参画社会」の実現に向けて私たちの周りの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？

町男女共同参画計画

暮らしの情報

◆今月の納税◆
国民健康保険税2期　町県民税1期
6月30日（木）が納期です。
問 町民生活課　☎34－1928

ひとの動き

戸籍だより

（4月1日～30日届出）

※このコーナーに掲載を望まない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

（5月1日現在）

人　口	7,578	人	前月比（±0）
（男）	3,661	人	
（女）	3,917	人	
世帯数	3,344	世帯	前月比（＋11）

相　談

身近なこと生活相談へ

日　時　6月15日(水)　10時～15時
場　所　保健福祉センター
ボランティア団体室
問 社会福祉協議会　☎34－1286

人権・行政・生活相談

日　時　7月6日(水)　10時～15時
場　所　河津町役場
第二会議室
問 町民生活課窓口係　☎34－1932

日本年金機構出張相談

日時・場所
7月8日(金)　下田市役所(要予約)
7月21日(木)　河津町役場
9時30分～11時30分　13時～14時
問 町民生活課保険年金係　☎34－1932
（予約は下田市役所国保年金係☎22－3922まで）

子どもの人権110番を

いじめや体罰、虐待などでお困りの方、気軽にお電話ください。家族からの相談も受け付けています。
日　時　6月27日(月)～7月3日(日)
8時30分～19時　土・日は10時～17時
フリーダイヤル　☎0120－007－110
問 静岡地方法務局　人権擁護課
☎054－254－3555

消費巡回相談

日　時　7月6日(水)　10時～15時
場　所　保健福祉センター1階相談室2
※要予約（事前に賀茂広域消費生活センター☎24－2299までご連絡ください）
問 産業振興課 産業振興係 ☎34－1946

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。
日　時　6月28日(火)
13時30分～
1人20分程度　団体不可
場　所　役場町長室
予約受付　6月20日(月)～24日(金)
問 まちづくり推進課　☎34－1924

献血にご協力ください

日　時　7月7日(木)
10時00分～11時30分
12時45分～15時30分
場　所　保健福祉センター　献血車
献血の種類　400ml献血

※献血カードをお持ちの人はご持参ください。
問 沼津赤十字センター
☎055－924－6611

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます
（電話健康相談専門事業者への委託事業）

携帯・PHS OK

※河津町民専用のフリーダイヤル番号

振り込め詐欺の不審電話に注意!!

下田警察署管内で振り込め詐欺と思われる不審電話が多発しています。少しでも不安を感じたら警察に「すぐ確認!! すぐ通報!!」をお願いします。
●このような電話は詐欺！！
・役場の職員を名乗り、「保険料（または医療費）の戻りがあります」**→市役所や役場の職員が電話で還付金の連絡をすることはありません!!**
・息子など親族を名乗り「友達が株で損をしてお金が必要」**→急なお金の要求は詐欺!! お金は渡さない!! 送らない!! 振り込まない!!**
問 下田警察署管内防犯協会
☎27－2766

上級救命講習を開催します

上級救命講習を2会場で開催します。希望する人は、直接受付場所へお申し込みください。（電話予約・受付は不可）
日　時　6月26日(日)　8時30分～17時30分
会　場　①下田消防署　3階防災対策室
②西伊豆町保健センター　2階大会議室
費　用　無料　定員各20人(先着順)
受付期間　6月11日(土)～18日(土)
(9時から17時15分)
受付場所　下田消防署2階事務所および西伊豆消防署2階事務所
問 下田消防署　☎22－1804
西伊豆消防署　☎52－0119

国家公務員採用試験（高卒程度）

人事院は平成28年度に次の採用試験を行います。受験案内等は人事院ホームページからダウンロードできます。また受験申込みはインターネットにより行ってください。詳しくは事務局までお問い合わせください。
職　種　一般職試験（高卒程度試験）
受付期間　6月20日（月）～6月29日（水）
第1次試験日　9月4日(日)
問 人事院中部事務局
☎052－961－6838
http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

予備自衛官補を募集します

予備自衛官になるための知識・技能を修得するコースです。一般は3年間で50日、技能は2年間で10日の教育訓練を受け、教育終了後は予備自衛官となりそれぞれに応じた階級で非常勤の国家公務員となり召集で後方の警備・支援、災害救助活動等を行います。
手当て　教育訓練参加日額 7,900円、交通費支給（自宅から駐屯地）、食事・宿泊・被服は無料支給
受　付　7月1日(金)～9月16日(金)
資　格　【一般】平成28年7月1日現在で18才から33才までの方【技術】平成28年7月1日現在で18才から免許資格などにより53才から55才までの方
試験日　9月23日(金)～10月3日(月)
※いずれか1日
問 自衛隊伊東地域事務所
☎0557－37－9632

7/1～7/7は全国安全週間

労働災害の減少を図るためには労使が一体となって職場に潜むリスクを低減させる取り組みが必要です。
《見えますか？あなたのまわりの見えない危険 みんなで見つける安全管理》
問 静岡労働局労働基準部健康安全課
☎054－254－6314

犬・ねこ適正飼養等相談

飼い主のいない犬・ねこに限ります
日　時　6月15日(水)
10時40分～10時50分
場　所　役場前駐車場
問 町民生活課窓口係　☎34－1932

税務職員を募集します

国税庁では、税務職員採用試験を次のとおり実施します。
職　種　税務職員（高校卒業程度）
受験資格
①平成28年4月1日現在、高校または中学校を卒業した日の翌月から起算して3年を経過しない人および平成28年3月までに高校または中学校を卒業する見込みの人
②人事院が①に準ずると認める人
申込期間　【インターネット】6月20日（月）～6月29日（水）【郵送または持参】6月20日（月）～22日（水）
試験日　【第1次試験】9月4日（日）【第2次試験】10月12日(水)～21日(金)までのいずれか指定する日
問 名古屋国税局人事第二課試験係
☎052－951－3511（内線3450）
国税庁HP　http://www.nta.go.jp

看護学校等進路説明・相談会開催します

高等学校在学生、看護師資格取得を考えている学生・社会人のみなさまへお知らせです。
日　時　7月2日(土)　13時～16時
会　場　プラザヴェルデ
コンベンションホールA
(沼津市大手町1-1-4)
内　容　県内看護学校による個別相談、看護の仕事や学校生活、県担当者による奨学金の相談
その他　定員300人　費用無料
申　込　県ナースセンターまで
会場で相談できる学校
①浜松医科大学　②県立大学
③順天堂大学　④東京女子医科大学
⑤聖隷クリストファー大学⑥常葉大学
⑦静岡医療センター附属静岡看護学校
⑧県立東部看護専門学校
⑨沼津市立看護専門学校
⑩富士市立看護専門学校
⑪静岡市立清水看護専門学校
⑫静岡市立静岡看護学校
⑬下田看護専門学校
⑭御殿場看護学校
⑮静岡厚生連するが看護専門学校
⑯静岡済生会看護専門学校
⑰静岡医療科学専門学校
そのほか、不明な点はお問い合わせください。
県ナースセンター
☎054－202－1761
E-mail　shizuoka@nurse-center.net

生涯学習情報 HA・TSU・RA・TSU
NO.41
■編集・発行　河津町教育委員会社会教育係 ☎34－1117 FAX34－0295　E-mail kyouiku@town.kawazu.shizuoka.jp

平成28年度スタート

はつらつな生涯学習生活を楽しもう

町内小学4～6年生を対象とした「ふるさと緑の少年団」、町内小学2～3年生を対象とした「遊び名人塾」、65歳以上を対象とした「寿大学」がそれぞれ開講し、平成28年度社会教育事業がスタートしました。今年もさまざまな講座やスポーツを開催します。

5/15 新緑の天城を三筋山めざしハイキング
―健康づくりハイキング―

↑三筋山山頂にて

↑新緑の中を歩く参加者

↑山頂からの眺めを楽しむ

健康づくりハイキングが5月15日三筋山遊歩道で行われました。八丁池口をスタートし、ブナ林やヒメシャラなどの木々、数々の風車が並ぶ遊歩道を歩きました。当日は天気が良く絶好のハイキング日和で、道中では鉢の山や細野高原を望むことができました。

参加者は、身近にありつつも、なかなか行くことのないハイキングコースを楽しみながら、あらためて伊豆の自然の素晴らしさを実感していました。

4/23 ふるさとを学ぶ・歩く・体験する
―ふるさと緑の少年団開講―

↑さんごの化石に見入る団員

Interview

副団長
小野里桜（おのりお）さん(南小6年)
「キャンプで料理をするのがとても楽しみです」

ふるさと緑の少年団開講式が4月23日、文化の家生涯学習室で行われ、団員48人中43人が参加しました。団員は、事業計画の確認や自己紹介などをした後、町産業振興課 小野英樹講師からふるさと河津の成り立ちについて学びました。1年間6回の講座でキャンプや野外活動を通じてふるさとを学びます。

5/16 シニア世代の学びの場
―寿大学開講―

↑講演を聴く参加者

↑講演する相馬町長

町寿大学開講式が5月16日、文化の家生涯学習室で行われました。今年度の学級生は84人。開講式では、相馬宏行町長の講演が行われ、平成28年度の町の取り組みなどの講話や、平均年齢78歳の参加者に町のお達者度を例にあげ「お元気ですね」と声をかけるなど、和やかな講演会となりました。

平成28年度　町の社会教育事業

今年度もさまざまな事業が予定されていますので、ぜひご参加ください。参加募集は回覧などで行います。

事業名	おもな内容		対象・日時・場所など
成人向け生涯学習講座さくらアカデミー	古文書入門教室	古文書にふれる入門講座	7月～8月　4回　文化の家
	パステル画教室	誰でも簡単に描けるパステル画	9月～10月　6回　文化の家
	パソコン教室	丁寧な指導で学ぶパソコン教室	3月　5回程度
成人教育事業	寿大学	健康・歴史・文化財見学など	65歳以上対象　8回
	河津町成人式	町出身の新成人の祝賀	1月8日(日)　河津中体育館
青少年教育事業	遊び名人塾（ハイキング・ものづくりなど）	◀5月7日開講式。69人の塾生が集まりました。	小学2･3年生対象　年6回
	ふるさと緑の少年団	文化財めぐり・キャンプ・料理教室など	小学4～6年生対象　年6回
青少年健全育成事業	青少年問題協議会	青少年健全育成協議会 非行防止キャンペーン 町内の見回り 青少年声掛け運動など	7月・12月　年2回 7月 7月・12月　年2回 随時
	第15回青少年の主張大会	明日を担う青少年の主張大会	11月20日(日) 小中高生の主張発表
子どもを育む地域教育推進事業	かわづっこ子育てねっと（町委託）	町内の子育て支援団体によるお楽しみ会・クリスマス会など	文化の家　生涯学習室ほか
	にこにこファミリークラブ（親子で楽しむ体験教室）	▶親子やきもの教室(昨年度)。作品は町民文化祭でおひろめします。	やきものづくり教室　8月 親子料理教室　12月
家庭教育支援事業	家庭教育支援員派遣講座	家庭教育支援員による子育て講座	年5回程度　各家庭教育学級にて
	家庭教育学級（町委託）	保護者向けの学習会	年7～8回程度　各幼小中にて
	河津町教育講演会	保護者・教育関係者・一般町民向けの講演会	11月 町PTA連絡協議会と町教育委員会の共催
家庭・学校・地域社会連携	地域における通学合宿推進事業（県・町補助）	合宿をしながら通学し集団生活を学ぶ	西小学区（2泊3日）
社会体育・B&G事業	健康づくりハイキング	ハイキングで健康づくり	①5月15日(日)　②11月13日(日)
	スポーツ大会	さまざまなスポーツの大会	ミニテニス大会、ミニサッカー大会
	町民体育大会	地区ごと参加の体育大会	10月2日(日)　河津中グラウンド
	第17回市町対抗駅伝競走大会（県内市町が参加する大会）	◀昨年度6位初入賞、ふるさと賞初受賞。さらに上をめざして走ります!!	12月3日(土)　県庁10時スタート
	第41回元旦マラソン大会	新年の走り初め	1月1日(日)　河津中グラウンド
	第45回下田河津間駅伝競走大会	下田・河津間6区間をタスキでつなぐ	1月22日(日)　南小10時スタート
	健康体操教室	健康体操で心も体も元気に	南小体育館　5月、10月
	太極拳教室	太極拳を学ぶ	B＆G体育館　6月
	ミニテニス教室	ニュースポーツを楽しむ	B＆G体育館　7月～8月
	ソフトボール大会	ソフトボールで交流	成人男子対象　南小グラウンドほか

＊日時、場所、内容などは変更になる場合があります。

まずは町を知ることから!!

kawa－jin
かわづの人

無限の可能性を秘めた新しい風

「日本全国、様々な職や文化に触れ、人との出会いを経験するうち、いつしか自分も地方産業の役に立ちたいという思いを抱くようになりました。そんな時に見つけたのが河津町の地域おこし協力隊という仕事でした」と語るのは、今年4月に発足した町地域おこし協力隊隊員の池田亮太さん。

オートバイで3年間かけて巡ったという日本一周の旅路、そこには多くの人との出会いや助けがありました。「バイクの荷台に《仕事何でも手伝います!!》と書いた看板をつけて走るんです。そうすると、行く先々で声をかけて下さる方がいて、農家や民宿、イベントの企画など色々な経験をしました。本当にたくさんの方の助けがあって旅ができました。同じ人に返せなくても、いつか自分と同じような人たちの手助けができるようになればそれが恩返しになると思っています」と話す池田さん。

地域おこし協力隊について尋ねると、「町を良くするにはどれだけ人を呼べるかが鍵になると思います。イベントや環境づくり。自分のこれまでの経験を活かし、新しい目線で考えながら協力できる。そんな魅力を持っているのが地域おこし協力隊です」と強い意志が灯る眼差しで語ってくれました。

無限の可能性を秘めた地域おこし協力隊。池田さんの今後の活躍に大いに期待します。

地域おこし協力隊
池田　亮太　さん
いけだ　りょうた
下峰　27歳
神奈川県茅ヶ崎市出身。日本各地を巡り出会った地域おこし協力隊員の影響で自身も地域おこし協力隊を志す。趣味はアウトドア全般とオートバイツーリングなど。

ちょっとひとこと

大型連休のあった5月、皆さんはいかがお過ごしでしたか？ 町内各所でもマス釣りや菖蒲湯、援農ツアー、サザエひもの祭、菖蒲園の開園、バガテル公園の春バラフェスタなどのイベントが催され、大勢の人が訪れていました。取材に行って、海・山・川・花・温泉とさまざまな場面で思い思いに楽しむ三者三様な休日を垣間見させていただきました。そんな楽しみを可能としている河津の自然の豊かさを改めて実感することができたひと月でした。（C）

姉妹都市長野県白馬村通信

第37回塩の道祭り

古道を歩く参加者

今年で37回目を迎えた「塩の道祭り」が5月3日～5日に開催され、白馬村では4日に落倉自然園から白馬グリーンスポーツの森までの約9kmの道のりを、多くの参加者が歩きました。参加者は、切久保の観音原石仏郡に見守られ、雄大な白馬の山を背に、花嫁行列とともに中世より悠久の歴史を刻む古道「塩の道」の趣を楽しみました。

■発行　河津町役場　〒413-0595静岡県賀茂郡河津町田中212-2 ☎0558-34-1111　■編集　まちづくり推進課　■(有)サン印刷
■河津町ホームページアドレス　http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■Eメール　info@town.kawazu.shizuoka.jp